

横浜市中小企業振興基本条例に基づく
平成 24 年度の取り組み状況について

- 1 中小企業振興施策の実施状況について 2

【報告書掲載施策】 1 施策／全体 67 施策

番号	施 策 名	掲載頁
25	建設関連産業活性化支援事業	2 (冊子 29)

- 2 工事、物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大
について 3

建設関連産業活性化支援事業

24決算額	1,908
23決算額	1,370

(建築局営繕企画課)

<事業・取組のねらいと概要>

全国的な建設投資は、東日本大震災の復旧復興事業等により、22年度を底としてやや増加傾向を示していますが、競争の激化や専門工賃金、原材料費の上昇による利益率の低下傾向は続いており、市内建設事業者を取り巻く環境は依然として厳しい状況です。

このような厳しい経営環境にある事業者を支援するため、団体や個別企業にアドバイザー（経営専門家等）を派遣し、経営効率化や多角化、国内外の需要開拓による本業強化等への取組を支援しました。

【具体的な実績・成果等】

<アドバイザー派遣の概要>

建設業関連団体(建設、設計、電設、空調等)や、個別事業者又は事業者グループが実施するセミナー、プロジェクト等について専門家を派遣し、情報・知識・ノウハウ提供等の支援を行いました。

主な指標・実績	24年度 () 内中期計画想定事業量	23年度
アドバイザー派遣件数 (団体派遣)	15件	16件
アドバイザー派遣件数 (個別企業派遣)	31件	26件
合 計	46件(40)	42件

〔主なテーマ〕

団体派遣	経営セミナー、WEB活用、技術関連（エコ、耐震）、入札制度等
個別企業派遣	経営改革、野菜工場事業化、海外進出、WEB個別指導、安全対策等

〔支援事例〕

○WEB活用

多くの事業者が重要性を認識しているWEB（ホームページ、ブログ、SNS(フェイスブック等)）の活用による国内外の需要開拓を支援



〔アドバイザー派遣〕



〔野菜工場部会〕

○海外市場の開拓

建築士の新興国市場(特に中国市場)進出を支援
建築デザイン、基本設計等新興国でニーズの高い分野の販路開拓(関係者等の紹介、展示会への出席等)を支援



〔上海デザインビエンナーレ2012〕



○新事業分野の開拓

野菜工場、福祉事業、環境関連事業などの経営多角化に向けた専門的な経営相談等を実施

<課題と25年度以降の対応>

最近の建設業界は建設需要が増加傾向にありますが、低価格化や特需要因など恒常的な経営の安定には予断を許さない状況が続いています。引き続きアドバイザー派遣の充実を図り、市内事業者の経営効率化や多角化、新規需要の開拓、技術力向上等を支援していきます。

また、建設業界は厳しい仕事のイメージや情報不足などから若年者の就職先として敬遠される傾向にあり、高齢化の進展とともに、技術の継承や経営の存続性などの面で課題があります。このため、新たに若手経営者等と連携し若年者の雇用対策に取り組んでいきます。

2 工事、物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大

(1) 平成24年度の受注機会増大に向けた取組

工事、物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、市内経済の活性化の観点から、従来から市内事業者への優先発注を基本方針とし、市内事業者の入札参加機会の確保のため、専門事業者への分離発注やコスト面を考慮した分割発注を進めてきました。

ア 市内中小企業者への発注状況（建築局契約分）

	区分	契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）							単独随意契約及び大規模契約の合計		
		市内中小企業契約実績						件数	金額	件数	金額
		件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減				
件	%		千円	%		件	千円	件	千円		
平成24年度	工事	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	2	3,513
	物品	401	79.2	3.4	17,284	78.9	14.2	506	21,916	129	99,801
	委託	189	81.1	2.3	680,199	78.3	1.7	233	869,068	366	2,273,861
	合計	590	79.8	3.2	697,483	78.3	2.2	739	890,984	497	2,377,175
平成23年度	工事	0	0.0		0	0.0		0	0	0	0
	物品	376	75.8		14,676	64.7		496	22,685	62	14,644
	委託	134	78.8		412,103	76.6		170	538,093	267	1,811,524
	合計	510	76.6		426,779	76.1		666	560,778	329	1,826,168

イ 市内中小企業者への発注状況（財政局契約部契約締結分）

	区分	契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）							単独随意契約及び大規模契約の合計		
		市内中小企業契約実績						件数	金額	件数	金額
		件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減				
件	%		千円	%		件	千円	件	千円		
平成24年度	工事	462	95.5	0.1	22,244,015	87.9	▲6.9	484	25,303,805	5	89,198
	物品	25	80.6	▲5.1	14,808	45.7	▲5.0	31	32,372	3	57,630
	委託	7	77.8	▲9.7	23,900	82.2	▲16.1	9	29,076	3	6,747
	合計	494	94.2	▲0.5	22,282,723	87.8	▲6.9	524	25,365,253	11	153,575
平成23年度	工事	329	95.4		16,424,735	94.8		345	17,328,990	4	274,995
	物品	18	85.7		11,256	50.7		21	22,214	3	3,143
	委託	7	87.5		111,367	98.3		8	113,295	2	9,954
	合計	354	94.7		16,547,358	94.7		374	17,464,449	9	288,092

※ 「構成比率」はそれぞれの数値（件数又は金額）が契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）に占める割合

※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。

※ 「契約実績（単独随意契約及び大規模契約を除く）」は、中小企業庁が行っている「官公需契約実績額等の調査」と同様に、中小企業者の参入の余地がない単独随意契約及び大規模契約（政府調達協定（WTO）対象契約）を除いたもの。

裏面あり

(2) 今後の受注機会増大に向けた取組の方向性

建築局で業者を選定する際には、分離、分割発注の促進を基本におきつつ、入札資格審査・指名業者選定委員会において、市内中小企業者を優先的に選定するよう徹底を図ります。

また、物品の調達等においても、市内中小企業者へ優先発注をより徹底します。

今後も、市内中小企業者の受注機会増大に向けて取り組んでまいります。